

こんにちは

議会です

From SOO City Assembly

曾於市議会だより

第76号

令和6年5月1日
発行



3月10日開催「うまSoo!フェス2024」たからべ児童公園での様子(P24参照)

特集

財部温泉健康センター・道の駅すえよし駐車場取得予定地関連予算……P2

令和6年度一般会計予算修正可決

Topics 第1回定例会……P10

ご応募お待ちしております 曾於市議会議員と意見交換会をしてみませんか?……P11

9名の議員が登壇 市政を問う……P13

ながの ひでつぐ
長野 豪貢さんの想い 夢チャレンジ……P24

修正後 一般会計予算

269億1,559万円
(前年比 6億4,559万円 2.5%増)

特別会計予算

(国保・後期高齢・介護・生活排水)

119億4,397万円
(前年比 ▲2億7,947万円 2.3%減)

企業会計予算

(水道事業・下水道事業)

11億8,381万円
(前年比 ▲3億1,952万円 21.3%減)

予算総額

400億4,338万円
(前年比 4,659万円 0.1%増)

※予算総額は、端数処理の関係で一致しません

今までの流れ

令和5年12月25日 全員協議会	・担当の保健課から、企業から提出された財部温泉健康センターの無償譲渡に関する要望書について示された
令和6年1月26日 全員協議会	・市長から無償譲渡に関する説明がなされた
令和6年2月22日 議会本会議	・当初予算（公募型プロポーザル審査会謝礼金3万6,000円を含む）等が議会上程された
令和6年2月29日～ 3月5日 議会本会議	・6名の議員から財部温泉健康センターの無償譲渡に関する一般質問が行われた
令和6年3月13日 全員協議会	・大休寺副市長から3月1日に作成された「温泉施設譲渡に関する公募型プロポーザル実施要項（案）」が示された
令和6年3月14日 文教厚生常任委員会	・株式会社メセナ末吉の社長と大休寺副市長に出席を求め、財部温泉健康センターの現状について説明を求めた
令和6年3月19日 文教厚生常任委員会	・委員から審査会謝礼金3万6,000円を減額する修正案が提出された ・修正案に賛成の討論では、「財部温泉を含めて、民間の力を有効活用した方がいいというのは共通認識であると思うが、市が指定管理や業務委託している全施設の検証をした上で今後の在り方を決めることや、市民、特に財部町の皆さんの意見を聞くことから始めることが最優先であり、無償譲渡についてはその後を考えるべきである」として、賛成するとの意見があった ・審査の結果、全会一致で修正案を可決した
令和6年3月27日 議会本会議	・委員長が修正案を提出 ・討論・採決が行われ、賛成多数で修正案を可決した

ここに
注目!

財部温泉健康センター無償譲渡に疑問



財部温泉健康センターの区域図

※市長から財部温泉健康センターの施設無償譲渡を要望している企業は、以下の5項目も併せて検討していると説明がありました。

- 1 温泉施設の整備並びに利用促進
- 2 宿泊施設の建設
- 3 健康トレーニング設備の新設
- 4 高齢者向けの低家賃住宅建設
- 5 そのほか地域の活性化

特集

議案第34号
令和6年度

一般会計当初予算は修正可決

第1回定例会は令和6年2月22日から3月27日まで（35日間）開かれました。市長から令和6年度の施政方針について説明があり、条例改正案や新年度予算等を審議しました。

令和6年度一般会計予算は269億2,000万円で、前年度比6億5,000万円増で提案されましたが、財部温泉健康センター管理費の審査会謝礼金3万6,000円と道の駅すえよし駐車場用地取得費437万2,000円の予算を削除する修正案が各常任委員会から提出され、賛成多数で修正可決しました。（賛否はp12に掲載）

◆文教厚生常任委員会での主な質疑や意見(令和6年3月14日)

質疑	問 財部温泉健康センターの現状について。 答 (メセナ末吉社長) 令和4年度の利用者実績は8万 2,029 人であったのに対し、令和5年度は3月 10 日現在で9万 2,219 人である。洗いは男女各 12 か所しかないため、利用者が多い日は浴場内が一杯になることがあり、現状でも入場を待ってもらうことがある。指定管理を受ける際の条件として、「財部を中心とした市民の憩いの場の提供」、「食事や売店、イベント等の提供」などが含まれており、今回の無償譲渡の条件とは異なる点もあるため、民間で採算が取れるかどうかは一概には言えない。 問 一般質問の市長答弁では、無償譲渡の要望書が出された企業ありきの説明で、宿泊施設やトレーニングセンターなどを整備することも「当然ながら相手を信用しての提案である」とのことであったが。 答 (大休寺副市長) 「10 年間は現在の日帰り入浴等のサービスを提供すること」を無償譲渡の公募に係る前提条件としており、それらの条件を付けてしまえば応募はない。
意見	・市のトップである市長と副市長の意見がこれだけ食い違っているのは前代未聞。 ・無償譲渡の要望書の話が先であったことが不信感となっている。 ・無償譲渡の公募要項が一般質問の後から出されたことが混乱を招いた。 ・順番が逆という認識で、議会軽視と冷めた目で見ています。 ・市内に入浴施設が3か所あるのに、なぜ財部温泉健康センターだけに絞ったのか違和感がある。

◆最終本会議での討論(抜粋)(令和6年3月27日)

修正案に対する賛成討論	徳峰議員： ・市のトップの間で意思統一がされない中での提案で、一般質問を含め、食い違った答弁であった経過があることもしっかりと認識しておきたい。 ・公募要項の中で、無償譲渡の入浴料の引上げについての上限額に明確な定めが見られない。民間に丸投げした内容である。 ・1億数千万円の市民の財産の無償譲渡に必要な基礎資料を十分に準備した上で、市長の所信表明の中でもしっかりと位置付けて表明することが大事。 ・無償譲渡に関連する3万 6,000 円の予算は、議会として、現段階では判断する材料に乏しい。そうした意味で予算計上は一旦白紙に戻して、改めてしっかりした内容の提案をされたい。その場合は私も前向きに検討していきたい。 渡辺議員： ・財部温泉健康センターの民間活用というのは共通認識である。旧久木原医院活用の件では、本会議前に取下げを行ったが、これは、提案に対する執行部の詰め甘さがあったと思う。財部温泉健康センターの件でも執行部間で食い違いがあり、議会に対する提案であるので、もっと精査した上で提案するべきであり、今後の事業等を考える上で、今回の件は大いなる反省点だと思う。 山中議員： ・特定業者の名前が先行しており、本当に中立的な審査が行われるか疑問。 ・1億円超の施設の無償譲渡となると、より公平性が重く見られる。公募要項にない施設計画によって譲渡先が決まるといった懸念は重大なものになる。 ・事前に計画の説明もなく、3月 13 日の副市長の説明では、「5年前から財部温泉のあり方を検討していた」とのことであったが、議会側も住民側も 12 月 25 日に提案されるまで、譲渡まで考えていることは知らされていなかった。提案が直前になったことで、議会側も準備不足のまま審議に臨むことになった。 ・住民への周知不足。同僚議員から一般質問で住民への理解について質問した際、「反対の声はない」という答弁であったが、「反対の声がない」というのは原理的にありえない話で、正式な住民説明会などもなかった。財部の方との意見交換会を行ったが、初めて知ったという声が多くあった。 ・ほかの自治体を参考に、公共温泉施設計画等を策定し、綿密な調査と住民と議会への情報共有に努めてほしい。
原案に対する賛成討論	土屋議員： ・修正案では、民間へ移管するせっかくの機会を逃すことにならないのか。あるいは要望書を提出した企業が撤退されることにならないのか。 ・誘致企業に対し「No」という姿勢を示すことになる。挙句の果てには、施設の老朽化も重なり、市の財政負担もより重くなる。指定管理、直営の限界もいずれ来る。 ・移譲先を公募するその時になって、応募が来ないということも考えられる。そして、行き着く先は閉館。閉館もやむなしというシナリオは容易に描けるところである。今回の議会の責任は重いものがある。 ・このまま財政負担を続けるか、民間の経営ノウハウに委ねるか、大きな分かれ目である。

ここに注目!

道の駅すえよし駐車場用地取得予定地

「事故の懸念はないか」

ここに注目!

令和6年度の主な人口増対策事業

産業建設常任委員会での

主な質疑 (令和6年3月14日)

問 取得予定地を駐車場としたとき、利用者は道の駅に行くために国道10号線を横断することが想定されるが、事故の懸念はないか。

答 活用時にはガードマンを配置して横断歩道への誘導を行い、利用者へ注意喚起を図るなどの配慮が必要と考えている。

委員から修正案提出

原案及び修正案に賛成討論

(令和6年3月19日)

委員より、道の駅すえよし駐車場用地取得費437万2000円を減額する修正案が提出され、以下の討論が出され、採決の結果、賛成多数で修正案を可決しました。

原案に対する賛成討論

利用者の安全性の確保などについては、当然に当局で検討された問題であると思うので、当該土地を速やかに取得すべきと考える。

修正案に対する賛成討論

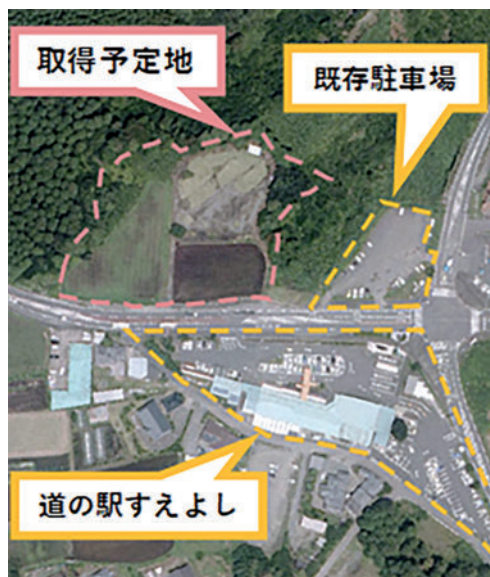
当該地最寄りの横断歩道は青信号点灯時間が短く、高齢者は横断に負担が掛かる。また、利用者が横断歩道のない道路を横断することが想定されるが、通行車両の速度が速く見通しもよくないため、利用者の安全性確保の点からも当該地は駐車場に向かないと考えられる。

最終本会議 産業建設

常任委員長から修正案提出

(令和6年3月27日)

委員長から修正案が提出され、採決の結果、賛成多数で修正案を可決しました。



道の駅すえよしと取得予定地の位置図

土屋議員

原案に対する賛成討論

・今後、より多い集客を見込み、今まで実施できなかった独自のイベント企画、そのために必要な用地と見受けられている。
・危険な場所であるという声もあるが、その対策は、国道事務所、公安委員会その他関係機関と協議すれば解決する問題であり、用地を取得して初めて進められる話であると思う。公共施設の周辺は公共の用地として取得した方が、将来的には悔いの残らないことになる。

食の支援事業

720 万円

問 新婚・子育て転入世帯を対象とした事業とあるが。

答 1年間、年額6万円を上限として、定期的に年4回の支給を考えており、先進地の山形県を参考に、その時期の新鮮な野菜や肉などを配布することで、本市への定住を推進していきたい。

出産祝金支給事業

1,076 万円

問 第1子及び第2子の出産祝金を1万円から5万円に増額する改正に至った経緯は。

答 昨年6月の複数議員からの一般質問を受けて子育て世代の現状を鑑み、また、アンケートの結果や近隣自治体の状況を参考にして、5万円に増額した。(第3子以降は現状の10万円支給)

意見 広報の在り方について、子育て世代に情報が行き届くよう、ホームページだけでなく多くのメディアを活用するように。

一般会計予算（総務常任委員会所管分）

一般廃棄物最終処分場 施設整備事業

問 どのような事業内容か。

答 令和5年度の残存量調査によって、11年程度で大隅埋立処分場の埋立完了が予想され、埋立処分場の拡張、嵩上げが必要な状況と考えられることから、どのような方法が効果的であるのか、4月以降の一般廃棄物最終処分場整備検討委員会で市の計画を決定し、議会に示したい。



大隅埋立処分場

災害対策関連事業

1,606 万円

問 防災ガイドブック改訂業務委託料はどのような内容か。

答 平成27年に作成し配布したが、令和2年に県が指定する土砂災害警戒区域等が増加し、当該区域のデータを県から取得可能となったことから、1万9,000部を印刷し、全戸に配布予定である。

4,194 万円

問 耐震性貯水槽（防火水槽）について。

答 令和6年度分は4月に決定されるが、末吉に2か所、大隅に2か所、財部に1か所を設置予定である。

本庁舎大規模改修事業

2億 6,462 万円

問 改修工事に伴う臨時駐車場は。

答 市役所本庁舎近くの民間の敷地を借りる予定である。

問 本庁北側駐車場用地取得の必要性と経緯は。

答 現在、栄楽公園横の市役所駐車場を市職員が使用している状況を緩和するため、新たに用地を取得したい。



市役所駐車場（栄楽公園横）

交通弱者に対する 交通安全講習

問 交通弱者に関する取組は。

答 対策としてモデル地区を設定し、実証実験を実施できる仕組みを構築したいと考えており、安全性を確保し、事故発生時の対応を適切に行えるよう講習等を行っていきたい。

危機管理監の設置

問 危機管理監[※]の身分と役割は。

答 身分は会計年度任用職員としての雇用で、市長への助言や職員を指導する総体的なアドバイザーとしての役割を想定している。

[※]危機管理監とは…本市における防災体制及び危機管理体制の対応能力の向上を図ることを目的に、平時は「防災、危機管理体制の整備」及び「防災訓練等での指導及び助言等」を行い、災害等発生時には、「情報収集」、「進捗管理」、「災害対策本部長（市長）等への助言」などを行います。

国際交流活動支援補助金

90 万円

問 どのような団体に対する補助を想定しているか。

答 観光協会、森林組合、商工会、JA、農業委員会及び予備団体分の計6団体を想定し、台湾里港郷との親善交流に要する経費の2分の1の額を1団体当たり15万円を上限として補助するものである。

一般会計予算（文教厚生常任委員会所管分）

子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料

347 万円

問 委託料におけるニーズ調査の調査件数と回収方法は。

答 調査件数は就学前の乳幼児の世帯が700件、就学児の世帯が600件の計1,300件を予定している。回収方法は、未通園児は郵送で返信用封筒を同封、通園児は通園先、就学児は小学校を通じて回収をお願いしたい。

意見 放課後児童クラブがどこも不足するほど利用者が増加している中で、各施設での子供たちの安全管理が問題となってくる。4月から安全計画の策定が義務化されるが、新年度が始まる時期でもあるので、安全計画が問題なく機能するのか、施設任せにするのではなく、担当課も積極的に管理・監督してもらいたい。

学校給食センター

問 9月に開設する給食センターについて。

答 改築事業に係る総事業費は、現在示している16億3,861万6,000円が最終である。食材の供給については、県内産を5割で、そのうちの半分程度は本市産のものを使用していく。給食センターは汚染区域と非汚染区域に分かれており、有機栽培された野菜で泥が付いたまま持ち込まれても、汚染区域で完全に洗浄してから処理するので、安全性に問題はない。



学校給食センターの完成予想図

部活動 地域移行モデル事業

問 部活動の地域移行がなかなか前に進んでいないのでは。

答 令和6年度、末吉中学校の5つの部活をモデルケースとして実施するとともに、発生するさまざまな課題について検討する予定であり、また、部活動の地域移行についての周知・広報が必要と考え、市のホームページや広報誌、公式LINEなどで周知を図っていきたい。

大隅文化会館及び 財部きらめきセンター

問 今後、施設の存続は。

答 今後も両施設を存続させていく方向で、大隅は空調の改修を進めており、財部についても早急に改修が必要なのは空調設備であり、事業費は大隅と同程度と見込んでいる。

財部中央公民館

問 財部中央公民館の改修について。

答 支所庁舎完成後、図書館機能を含め改修する計画であり、図書館以外の休館期間は1年近くなると考えている。休館期間は、既存の財部支所庁舎の利用を検討している。

障害福祉サービス費

12億5,656万円

問 障害福祉サービス費の現状で特筆すべきものは何か。

答 特に障害児支援給付費が伸びており、支援が必要な子供やその保護者に対するサービスが様々なところで周知され、保護者に認知されてきたことにより給付費が増えているのではないかと。

一般会計予算（産業建設常任委員会所管分）

施政方針の 農畜産物生産実績

問 農畜産物生産実績について。

答 カンショについては、基腐病等の影響から減少し、ゴボウについては、短ゴボウの周年出荷体制の推進とカンショからの転換で伸びている。また、子牛価格の変動も大きく影響している。令和4年までは微増であったが、令和4年で初めて500億円を超え、令和5年は鶏卵の価格上昇が大きかった。

意見 農畜産物生産実績について、国内における本市の順位を上げる取組をしてほしい。

上町土地区画整理事業

問 上町土地区画整理事業について、分譲地の現状と6年度の売却見込みは。

答 昨年1区画売却し、残りは32区画となった。令和6年度の売却目標は5区画である。



未売却地（赤色の土地）

農業委員会の取組

問 本市の農家数と新規就農に関する農業委員会の取組は。

答 農家数は2,845戸、農業経営体数は1,750経営体あり、農業委員会としては就農相談や農地に関する相談に対応している。

畜産PR広告宣伝費

3,360万円

問 広告宣伝の計画とPRイベントの場所は。

答 地下鉄看板広告や大型ビルボード広告・インターネット広告を計画しており、イベントについては、羽田空港内のイベントブースや東京都や神奈川県で開催されるイベントへの参加を計画している。

森林環境譲与税事業

8,984万円

問 森林整備計画推進業務委託料の内容について。

答 森林所有者で人工林の手入れをしていない人へのアンケート調査を、令和2年から令和6年までの5年間で1万6,245人、3万1,076筆を対象に実施しているが、このアンケートで曾於市森林組合に管理を任せたいと回答があった方の森林経営計画を作成する業務の委託料である。

小規模水道等 運営支援業務委託

39万円

問 令和6年度から取り組む新規事業はどういったもののなのか。

答 小規模水道等運営支援業務委託は、小規模水道組合の施設維持管理などの困り事について、管工事業協同組合が相談窓口になり、小規模水道組合の運営を支援していくものである。また、家庭用飲用井戸等整備費補助金は、井戸を新たに整備する際や、既存設備の修繕をする際に補助を行うものである。

交通安全施設設置工事

1,734万円

問 ガードレール等の安全施設設置は地元要望に対応できているか。

答 要望を聞きながら対応しているが、森林伐採により危険箇所が増えている。一度に全て対応することが難しいため、危険度の高い箇所から年次的に対応していく。

令和6年度特別・企業会計予算

曾於市国民健康保険特別会計予算

議案第 35 号 全会一致 可決

問 被保険者数と療養給付費の推移について。

答 平成 29 年度と比較し約 17%減少しているが、療養給付費は 25.75%の増となっている。

曾於市後期高齢者医療特別会計予算

議案第 36 号 賛成多数 可決

問 保険料の均等割軽減対象者数について。

答 全体 6,798 人で、7割軽減が 5,176 人、5割軽減が 1,045 人、2割軽減が 577 人である。

反対討論 制度上の問題がある。

曾於市介護保険特別会計予算

議案第 37 号 全会一致 可決

問 軽減世帯の人数や割合について。

答 人数と軽減幅は、第1段階が 3,070 人で1万 1,400 円、第2段階が 2,630 人で1万 4,800 円、第3段階が 1,840 人で 300 円となっている。この 300 円というのは、国の低所得者軽減負担の公費負担の利率が 0.05 から 0.005 に改定されたことにより、減額幅が小さくなったものである。また、これらの被保険者の割合は、全体の約 53%である。

※参考（低所得者保険料軽減繰入金の段階ごとの算出基礎）

【令和 5 年度】

段階	保険料基準額に対する 割合及び保険料額		軽減額	参考 (低所得者保険料軽減繰入金)
	【軽減前】	【軽減後】		
第1段階	0.455 33,700円	→ 0.3 → 22,300円	11,400円	11,400円×3,070人= 34,998,000円
第2段階	0.6 44,400円	→ 0.4 → 29,600円	14,800円	14,800円×2,630人= 38,924,000円
第3段階	0.69 51,100円	→ 0.685 → 50,800円	300円	300円×1,840人= 552,000円
合計				74,474,000円

曾於市生活排水処理事業特別会計予算

議案第 38 号 全会一致 可決

総額 6,857 万 4,000 円の計上であり、設置後 10 年経過した浄化槽について、設置年度の古いものから順次、所有者へ無償譲渡を計画的に進めているとの説明がありました。

問 空き家等で連絡がつかない事案はあるか。

答 無償譲渡に関しては、平成 14、15、16 年度設置分については連絡がとれ、同意が得られているものの、使用料に関しては、滞納となっている件数が 77 件あり、どうしても徴収できないものについては、不能欠損※処理が必要となる場合がある。

※不能欠損とは、未納となっている市税や住宅使用料などの市の債権について、様々な理由で徴収の見通しが立たなくなったことで債権が消滅したときに行われる決算上の取扱いをいいます。



曾於市公共下水道事業会計予算

議案第 40 号 全会一致 可決

問 配管詰り処理委託料について。

答 対象となるのは下水道本管で、処理委託の実績としては、令和5年度はなかったが、令和4年度は2件あった。

問 公共下水道の普及について。

答 令和3年度末の接続数は 1,790 戸で、令和4年度末では 34 戸増の 1,824 戸となっており、今後も普及に取り組むたい。



下水道浄化センター

曾於市水道事業会計予算

議案第 39 号 全会一致 可決

問 給水負担金の昨年度の実績と令和6年度の件数見込みについて。

答 令和4年度は 96 件であり、令和6年度は前年度と同様に 130 件を見込んでいます。見込み件数が多いのは、集合住宅が建つと一気に件数が増加するため、余裕を持った見込みとしている。

曾於市議会では定例会の様子をインターネットによるライブ中継や録画配信でご覧いただけます。

パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末でも視聴できます。

インターネットから曾於市ホームページへアクセスするほか、右記 QR コードからもアクセスできます。





Topics

第1回定例会

令和6年
2月22日から
3月27日まで
(35日間)

市長から提出された議案等から主な審査の内容をお知らせします。

Topic 1

令和5年度

一般会計補正予算を可決

議案第27号

全会一致 可決

今回の補正予算は、各事業の確定及び執行見込みによる増減が主なものです。

4億2478万円減額

予算総額

297億5746万円

総務常任委員会

(山中雅人委員長)

〔消防団への分団運営

交付金28万円の減額〕

問 分団運営交付金の減額の理由は。

答 1分団5万円、団員一人当たり5000円の運営交付金を全分団に交付したことに伴う執行見込みによる減額である。

問 団員確保についての具体的な対応策は。

答 これまでに出動報酬額の見直しを行い、また、消防団に対する研修等も実施してきたが、団員確保には苦慮している。



消防出初式

文教厚生常任委員会

(岩水豊委員長)

〔財部温泉健康センター

管理費の指定管理料増額〕

問 財部温泉健康センター管理費の指定管理料増額の理由は。

答 脱衣所のエアコンと敷地内のポンプが故障し、本来なら市で修繕を発注するもので

あったが、特にエアコンの修理は冬場で急を要したため、指定管理者と協議した結果、指定管理者側に修繕をしていただいた。その補填分として指定管理料を増額するものである。

意見 会計上は問題がないとしても、指定管理料が増えたことになり、実際の指定管理料が見えなくなるので、施設修繕費で計上するように。



財部温泉健康センターでの現地調査

〔メセナ住吉交流センター

管理費の指定管理料増額〕

問 メセナ住吉交流センター管理費の指定管理料増額の理由は。

答 黒字を見込んでいたが、

経常利益がマイナスとなる見込みとなったため、赤字補填する分を指定管理料として計上した。

意見 赤字の場合は協議することができるとあるが、安易な赤字補填ではなく、まずは経営努力などによる改善を進めるように。

〔大隅文化会館空調設備工事費

8043万2000円〕

問 ※繰越明許費補正の工事は夏までに完了するのか。

答 最低でも6か月は必要で、まちづくり推進課との協議が終わっておらず、現時点では未定である。

意見 大隅文化会館の空調については、令和6年度の必要な時期から使用できるよう取り組まれない。

※繰越明許費とは、年度内にその支出が終わらない見込みのある歳出予算について、翌年度に繰越して使用できるように定めるものです。

「歳入の思いやりふるさと 寄附金の減額」

問 歳入の思いやりふるさと寄附金の減額について、状況を分析しているか。

答 昨年10月の制度改正による駆け込み需要があったため、従来年末にある需要が減ったことと、制度改正に伴う寄附金額の見直しなどが影響し、目標額に届かなかつたと分析している。

「畜産課関係各種補助金減額」

問 減額補正に関連した畜産農家の経営状況は。

答 繁殖農家を中心に、依然として厳しい状況である。導入保留頭数の減少や、規模拡大・機械化の計画を中止・延期する農家もあり、若手農家の離農も数件出てきている。

Topic2

市役所大隅支所庁舎改築
本体工事の請負契約を締結

議案第41号

賛成多数 可決

市役所大隅支所庁舎改築本体工事の請負契約を締結するために提案されたもので、渡辺・川原田特定建設工事共同企業体が5億1370万円で落札し、議会の議決を求めるものです。

問 関連工事の入札において低入札価格調査まで至った事案があつたが、どのように決定したのか。

答 入札審査委員会で入札価格の理由、当該企業の経営内容、信用状況、技術的な内容等を調査し、今回の決定に至った。

問 施設に設置される「みんなのトイレ」はどのような仕様が。

答 市民ワークショップで意見があつたこともあり、子供連れや車椅子の方も利用できる設計である。

Topic3

一定所得以下の介護保険
被保険者の負担軽減へ

議案第9号

全会一致 可決

令和6年度から8年度までの第1号被保険者に係る保険料の額を、従前の9段階部分を細分化して13段階までとし、一定の所得以下の被保険者の負担軽減を図るものです。

問 今回の改正による保険料の改定率ほどの程度か。

答 基準額となる第5段階で対前期マイナス5900円、7・4%程度減額される。

※低入札価格調査とは：建設工事請負契約に関わる競争入札を行う場合において、最低制限価格を設けない場合に「低入札価格調査を行う場合の基準となる価格（調査基準価格）」を設けることができます。

調査基準価格を設けた建設工事請負契約の入札の結果、最低価格で入札した業者の価格が調査基準価格を下回った場合、「その工事が契約どおりに履行されない可能性がないか」について調査することを行います。

主な調査内容は次のとおりです。

- ・ その価格で入札した理由
- ・ 契約対象工事付近に関連する手持工事の状況
- ・ 手持資材の状況
- ・ 資材購入先及び資材購入先と入札者との関係

調査の結果、契約どおりに履行されると認められた場合はその入札者と契約し、認められなかった場合は次の順位の入札者と契約することになります。

◆ 曾於市議会議員と意見交換会をしてみませんか？ ◆

曾於市議会では、今年度、各種団体等からの申込みによる「意見交換会」を計画しました。市民の皆様の多様なご意見等を今後の議会活動の参考とさせていただきたいので、どうぞ、この機会にお申込みください。

- ◆対象となる団体 市内に所在する5名以上の各種団体（企業・公民館・PTA・NPO・学生等）
- ◆お申込み方法 希望日時や意見交換のテーマなどを申込書に記入していただき、参加者名簿を添えて提出していただく必要があります。

まずはお電話にて、曾於市議会事務局（0986-76-8816（直通）※平日 8:30～17:15のみ）へお問合せください。（お申込みの状況によっては、ご要望に応じることができない可能性があります。あらかじめご了承ください。）

第1回定例会で全会一致で可決された案件

区分	議案番号	件名・内容	区分	議案番号	件名・内容
承認案	第1号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度曾於市一般会計補正予算（第11号））	議案	第21号	曾於市地区公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
議案	第1号	曾於市条例の読点の表記を改める条例の制定について		第22号	曾於市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
	第2号	曾於市条例で定める様式における敬称の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例の制定について		第23号	曾於市監査委員条例の一部改正について
	第3号	曾於市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について		第24号	曾於市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
	第4号	曾於市手数料条例の一部改正について		第25号	曾於市末吉諏訪地区農業研修センターの設置及び管理に関する条例の廃止について
	第5号	曾於市出産祝金支給条例の一部改正について		第26号	曾於市文化施設運営委員会設置条例の廃止について
	第6号	曾於市ひとり親家庭医療費助成金支給条例の一部改正について		第27号	令和5年度曾於市一般会計補正予算（第12号）について
	第7号	曾於市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について		第28号	令和5年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)について
	第8号	曾於市重度心身障害者医療費助成条例の一部改正について		第29号	令和5年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）について
	第9号	曾於市介護保険条例の一部改正について		第30号	令和5年度曾於市介護保険特別会計補正予算（第4号）について
	第10号	曾於市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について		第31号	令和5年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算（第5号）について
	第11号	曾於市工業開発促進条例の一部改正について		第32号	令和5年度曾於市水道事業会計補正予算（第4号）について
	第12号	曾於市営住宅条例の一部改正について		第33号	令和5年度曾於市公共下水道事業会計補正予算（第3号）について
	第13号	曾於市地域振興住宅条例の一部改正について		第34号	令和6年度曾於市一般会計予算について （修正議決した部分を除く原案）
	第14号	曾於市上下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について		第35号	令和6年度曾於市国民健康保険特別会計予算について
	第15号	曾於市水道事業給水条例の一部改正について		第37号	令和6年度曾於市介護保険特別会計予算について
	第16号	曾於市立学校給食センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について		第38号	令和6年度曾於市生活排水処理事業特別会計予算について
	第17号	曾於市教職員住宅条例の一部改正について		第39号	令和6年度曾於市水道事業会計予算について
	第18号	曾於市曾於高等学校総合支援対策事業実施条例の一部改正について		第40号	令和6年度曾於市公共下水道事業会計予算について
	第19号	曾於市社会教育委員条例の一部改正について		第42号	令和5年度曾於市一般会計補正予算（第13号）について
	第20号	曾於市地区運動施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	発議	第1号	「錦江湾横断道路」の早期事業化を求める意見書案
			第2号	曾於市議会規則の読点の表記を改める規則の制定について	

賛否が別れた案件

議決結果一覧

迫議員は議長のため、議決に加わることはできないが、投票による表決の場合で可否同数になったときは、議長が可否を決定する（裁決権）ことになる。
 賛成「○」。賛成者のみを語る表決方法であるため、賛成者以外（反対者・態度保留者・棄権者等）は「●」としている。

議案等			議員名																		結 果		
			山 中 雅 人	出 水 優 樹	瀬 戸 口 恵 理	矢 上 弘 幸	片 田 洋 志	重 久 昌 樹	鈴 木 栄 一	上 村 龍 生	岩 水 豊	渕 合 昌 昭	今 鶴 治 信	九 日 克 典	土 屋 健 一	原 田 賢 一 郎	山 田 義 盛	渡 辺 利 治	久 長 登 良 男	徳 峰 一 成			
議 案	第34号	令和6年度曾於市一般会計予算について (産業建設常任委員長から提出された修正案)	○	●	○	●	欠席	○	欠席	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●	可決
		令和6年度曾於市一般会計予算について (文教厚生常任委員長から提出された修正案)	○	○	○	○	欠席	●	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第36号	令和6年度曾於市後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	欠席	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
	第41号	請負契約の締結について	○	○	○	○	欠席	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

継続審査となった案件

陳情	第 1 ～ 3 号	川内原発 20 年延長に関する陳情書
	第 5 号	市長選挙と市議会議員選挙の同時開催を求める陳情書

市政を問う

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。

一般質問
9名の議員登壇

◆ 令和6年2月29日

1. ^{しげひさ まさき}重久 昌樹（無所属自由クラブ） P14
○道路管理 ○旧岩川小学校跡地の活用
2. ^{わたなべ としはる}渡辺 利治（創政会） P15
○農業政策 ○旧久木原医院跡地利用 ○財部温泉健康センターの今後の活用策
3. ^{とくみね かずなり}徳峰 一成（日本共産党） P16
○旧久木原医院跡地購入断念と子どもと大人の未来館構想
○財部温泉健康センター無償譲渡 ○末吉小改築 31 億円の基本方針を問う
○末吉本庁舎と支所改築の事業費を問う

◆ 令和6年3月4日

4. ^{かみむら たつ お}上村 龍生（創政会） P17
○財部温泉健康センター無償譲渡 ○支所新築に伴う再編後の人員配置
※掲載以外の質問項目 ○旧久木原医院跡地利用
5. ^{かた だ ひろし}片田 洋志（れいわ会） P18
○市民のライフラインである水道事業 ○旧久木原医院跡地 ○放課後児童クラブ
6. ^{いまづる はるのぶ}今鶴 治信（創志会） P19
○財部温泉健康センターの無償譲渡 ○旧久木原医院跡地利用 ○曾於市育英奨学金制度

◆ 令和6年3月5日

7. ^{せ とぐち えり}瀬戸口 恵理（さくら会） P20
○子どもの安全 ○生物多様性に関する取組 ○財部温泉健康センター
8. ^{やまなか まさと}山中 雅人（さくら会） P21
○旧久木原医院跡地の取得計画の経緯 ○令和6年度施政方針 ○本市の防災対策
9. ^{いわみず ゆたか}岩水 豊（新生会） P22
○温泉保養券 ○財部温泉健康センター ○子どもと大人の未来館（案）構想

（ ）内は会派または政党名を記載しています。





一般質問の録画

Question

森林伐採により発生する市道・農道の危険箇所の実態把握は

Answer

市長／パトロールや地元からの通報により現地確認し安全対策を実施している



道路管理

問 森林伐採の件数と面積の推移は。

市長 次のとおりである。

年度	件数(件)	面積(ha)
平成30年度	1,599	712
令和元年度	640	439
令和2年度	821	490
令和3年度	1,230	541
令和4年度	1,311	498

問 今後はどのように推移すると考えるか。

耕地林務課長 500

ha前後で推移すると思われる。

問 森林伐採が進めば危険箇所も増えてくる。予算を増やしてガードレールを設置し、危険箇所の解消につなげるべきではないか。

市長 優先度を確認しながら計画的に進め、予算を増やす必要があれば対応していく。

問 下須田木自治会公民館から県道志柄宮ヶ原福山線への道路は、倒木もあり高所伐採等が必要な箇所が見受けられるが改良計画は。

土木課長 排水路整備事業で整備していく。



道路下の伐採跡地

問 弥五郎どんの浜谷おはら祭への参加は。

旧岩川小学校跡地の活用

市長 来年は弥五郎どん祭り1000年と曾於市誕生20年の記念の年となる。参加に向けて検討していく。

問 弥五郎まつり館の展示物を旧岩川小学校跡地へ移動できないか。

市長 弥五郎どん祭りに来た人が歴史を知ることには大事である。十分検討していく。

問 弥五郎どんの国の無形民俗文化財指定の状況は。

生涯学習課長 昨年の3月に調査報告書を国に提出している。今後、文化審議会を経て文化財指定になると思われる。時期は明確には分からない。

問 弥五郎どん祭り1000年に合わせた町

づくりが必要ではないか。

市長 行政と地域が一体となった町づくりに努めていく。

問 保存会、実行委員会等を交えた検討会の実施は。

市長 早急に会を実施する。



昭和8年当時の写真

ちょっと
ひとりごと

弥五郎どん祭りで
地域おこしを



Question

再生産できる明るい
農業政策にもっと力を

Answer

市長／国県の支援策を見ながら検討する

Link



一般質問の録画

農業政策

問 施政方針における農畜産物生産実績の畜産部門総生産額の前年比は5・4%の増とあるが、統計数値の公表の在り方として誤解を招くのではないか。

市長 事実に基づいて公表しているが、指摘は受け止める。

畜産課長 畜種別の生産額は、肉用牛は前年の92・7%、鶏卵は前年の130%である。鶏卵の伸びが生産額増に大きく影響している。

問 牛舎改築、パドック牛舎助成の見直しを。

市長 具体的な形で、農家の声を掴んでいなかった。畜産振興協議会に提案し、議論したい。

問 カンショ基腐れ病対策に排水事業も取り入れるべきでは。

市長 今の提案を受け、担当課や農林業技術員連絡協議会で十分検討していく。

問 茶業振興への対策は。

市長 茶工場も5年前に比べ6件減少した。今の茶業界の現状は把握している。



引き続き茶業振興の支援を

問 2年前に否決されたものを再提案しよう

旧久木原医院跡地利用

とした理由は。

市長 子供たちが夢と希望を持てるような環境が必要だと思い再提案しようとしたが、債権者との話し合いの現状から現状では難しいと思い、予算を省いた。

問 郷土の著名人たちの展示コーナーの整備費用は。

市長 算出していない。

問 約1億円の案件を予算計上しないことに異論はなかったか。

市長 異論はなかった。

問 提案された活用策全ての施策で、末吉一極集中となり、遠くの子供たちに不公平感があると思うが対策は。

市長 乗合タクシーを活用するなど、いろいろな方法があると思う。

財部温泉健康センターの
今後の活用策

問 無償譲渡を含め、公募前から西日本工業ありきで公募してもほかの応募者が引け目を感じると思うがどうか。

市長 引け目を感じるか分からないが、公募された中で競争していただき、きちんと評価した上で決定したい。

ちょっと
ひとりごと

職業に関わらず
支援の充実を
提案は慎重に





Question

子どもと大人の未来館
財部温泉の無償譲渡は
白紙に戻すべき

Answer

市長／議会の了解を得て進めたい



とくみね かずなり
徳峰 一成
(共産党)

旧久木原医院跡地購入断念と
子どもと大人の未来館構想

問 市は旧久木原医院跡地を購入、3千万円の改修費で、社会福祉協議会本部の財部からの移転を含む7つの施設を「子どもと大人の未来館」として集約する計画である。3千万円で改修できるのか、算定根拠を聞きたい。

市長 3千万円を上限に補修したい。

問 算定根拠がなく、納得できない。次に、「子どもと大人の未来館」構想は、市長の思いつきではないのか。

市長 今後、子供の遊び場を含む各施設の充実が必要である。

問 基礎資料がない現状では白紙に戻すべきではないか。

市長 3月の久木原医院の競売の結果をみて判断したい。

財部温泉健康センター
無償譲渡

問 市は都城の会社建物に無償譲渡、土地を無償貸与。一方、会社は、宿泊施設や老人向け低家賃住宅など5項目の施設を整備する方針である。しかし、5項目の事業計画書、収支計画書が示されていない。現状では白紙に戻すべきではないか。

市長 これから会社に計画書の提出を求めたい。

問 議会は現状では判断材料がない。白紙に戻すべきではないか。

市長 私は引き続き無償譲渡の立場で続けたい。

末吉本庁舎と支所改築の
事業費を問う

問 これら3施設の事業費を聞きたい。

市長 合計で38億6625万6千円である。

4施設の建設費

施設	完成予定	建設費
末吉本庁	R8.3月	7億5,079万9千円
大隅支所・公民館	R7.3月	18億5,365万8千円
財部支所・公民館	R7.3月	12億6,179万9千円
末吉小学校	R10年度	31億3,226万8千円
総事業費		69億9,852万4千円

※財部中央公民館は令和8年3月完成予定

問 31億円でできるか。

末吉小改築31億円の
基本方針を問う

教育長 上限額が上昇する可能性はある。

ちょっと
ひとりごと

大型・ハコモノ事業は極力抑えて、暮らし第一の市政のカジ取りを

運動場から見た末吉小学校



※建設計画では、運動場と校舎の配置が逆となる。
建設費に加え、砂ぼこり対策やダイチョウ対策が課題となる。



Question

大隅・財部支所新築後の 職員体制は

Answer

市長／住民サービス低下を招かないよう工夫する

Link



一般質問の録画

支所新築に伴う
再編後の人員配置

問 令和7年5月の新築支所運用開始時の体制は。

市長 両支所の課を3課から2課に縮小し、配置職員の数も2減を計画している。

問 住民サービス低下が心配される。サービス低下を防ぐ方策は。

市長 証明書発行等は支所で行い、相談事務で対応が困難なものは支所受付にリモート窓口を新設する。

問 支所再編での住民サービスを考える時、大隅支所の場合、支所から遠方の地域、大隅北・須田木・神牟礼・大隅南等、支所に行くのでさえ30分以上かかる地域がある。これが大隅支所での対応が不

可能になれば本庁扱いとなり、時間がさらにかかり不便になる。

市長 そこで、サービス向上対策として、以前からいわれていることであるが、この地域の郵便局体制は、簡易郵便局を含め、最も充実した機関である。この郵便局に市の端末機等を設置し連携できないか。

市長・課長 マイナンバーカードを利用した対応の検討をしている。

問 人員不足の影響なのか、大隅支所で昼食時の受付業務が弁当を



大隅支所工事現場

食べながらの対応をしているとの情報もある。支所新築後の住民サービス低下を招かない十分な対策を求めるが。

市長 考慮する。

財部温泉健康センター 無償譲渡

問 無償譲渡について適正手続き面を含めて質問する。温泉センターの時価評価額はいくらか。

市長 実売買価格で1億5735万円である。

問 無償譲渡時のコンプライアンスは、法令遵守で終わるものではなく、道徳・倫理観の遵守を含むと言われている。道徳・倫理観は最終的には公平・公正の立場だと言われているが、今回、市長は本市の1億円以上の公有財産を、いきなり特定

の業者に無償譲渡話を持ち掛けている。これが公平・公正になるのか、非常に疑問である。業者との癒着を疑われないよう公平・公正な処分方法を求めるが。

市長 公募による無償譲渡の手続きで考えたい。



財部温泉健康センター

ちょっと
ひとりごと

大隅・財部の衰退が激しすぎる





Question

もっとも古い水道管は何年経過しているか

Answer

市長／昭和 43 年布設で 54 年余り経過している



かた だ ひろし
片田 洋志
(れいわ会)

市民のライフライン
である水道事業

問 市民のライフラインである水の供給が災害時に停止した場合に、どのような対策を準備しているか。

市長 曾於市地域防災計画に基づき、応急復旧や応急給水を実施する計画である。

具体的には、水源地等施設の被災確認による水源確保や運搬給水等により給水活動を実施する。また、被災による広域断水で給水車による給水の必要が生じた場合には、日本水道協会等へ応援を要請する。

問 使用している水道管の種類は。また、耐用年数は。

市長 平成 26 年度までは、ポリ塩化ビニル管、硬質ポリ塩化ビニル管、平成 27 年度から、耐震

R 元年現在水道管の現況（曾於市は R4 年度現在）

地域	耐震化率	耐震適合率	経年化率	更新率
全国	22.5%	36.7%	21.1%	0.7%
鹿児島県	10.7%	22.1%	20.0%	0.7%
大隅地域	9.3%	22.7%	22.7%	0.3%
曾於市	31.6%	31.6%	42.0%	0.37%

市長 水道管の更新計画は、以後 10 年間の水道事業整備計画を毎年見直しながら、重要度を見極め実施していく。

問 水道管の更新計画はあるか。

適合管である配水用ポリエチレン管、ダクタイル鑄鉄管を使用している。耐用年数は、38 年から 40 年である。

旧久木原医院跡地

問 建物取得についての事業概算額の説明があったが、年間維持費と事業費はどの程度考えていたのか。

市長 旧久木原医院跡地について現段階で内容が確定していないので積算していない。



久木原医院跡地

放課後児童クラブ

問 放課後児童クラブの利用者と利用できていない状況を把握しているか。

市長 令和 6 年 1 月末現在、利用者 751 人で、利用できていない状況は、保護者要望が合わない事例は聞いているが、その他は把握していない。

問 各放課後児童クラブの入所にあたり、平等な受け入れを指導しているか。

市長 現在、放課後児童クラブの受け入れに関し、指導はしていない。今後、指導助言を行う。

実態把握を！



Question

財部温泉健康センターの 無償譲渡

Answer

市長／3月中に無償譲渡の公募について要項の内容を議会に説明する

Link



一般質問の録画

財部温泉健康センター の無償譲渡

問 財部温泉健康センターの利用者の市内外の内訳は。

保健課長 曾於市内47・6%、市外52・4%である。

問 民間企業に無償譲渡した場合、利用料金が大幅に値上げするのではないか。

市長 無償譲渡した企業と話し合い、なるべく値上げを抑えた料金をお願いする。

問 これまで運営していた送迎バスは、継続するのか。

市長 送迎バスは廃止して、思いやりタクシーを利用していた。

問 もし赤字経営になつたら閉館の可能性はある。無償譲渡は、

すっかりした事業計画を立てて慎重に取り組むべきではないか。

市長 毎年約3千万円の指定管理費を支払っているの、民間に無償譲渡したい。

旧久木原医院跡地利用

問 外壁の落下や空調設備の老朽化が懸念される。市長は、はじめに医院の取得ありきで、具体的な必要性は全く感じられない。既存の公共施設で充分対応できるのではないか。

市長 先人たちの功績やスズムシ・メダカ・カブト虫等の飼育を通して子供たちの未来・夢の実現に役立つ施設になると思う。

曾於市育英奨学金制度

問 現在、育英奨学金を利用している総数は。

教育長 次のとおりである。

学校の種別	利用人数
国公立大学	18人
私立大学	21人
短期大学	2人
工業高等専門学校	2人
専門学校	8人
高校	3人
合計	54人

問 育英奨学金の利用者で現在、曾於市に居住している人数は。

教育長 現在、返済途中の126人の内、市内に住所がある方は、40人である。

問 これからの曾於市を担う人材育成のため、奨学金の利用者で、卒業後、曾於市に居住される方に対して、借りた奨学金の一部を給付型とする制度は考えられないか。

教育長 今回の育英奨学金制度に給付型を加えるのは難しいが、国の奨学金を活用した地方定着促進制度があり、奨学金返還支援に要した費用に対する特別交付税措置があるようなので、そういった制度をうまく使えないかと考えている。

問 曾於市でも取り組むべきではないか。

市長 卒業後、曾於市に帰ってきて様々な形で貢献してもらったことが私たちの願い。そういった若者のために一番いい方法を再度検討する。

ちょっと
ひとりごと

これ以上の箱物
行政はやめて、
人材育成に
投資すべき！





一般質問の録画

Question

令和6年4月から義務化される
放課後児童クラブ（学童保育）の
安全計画の策定は

Answer

市長／約30%が策定済み、3月末までに全
て策定するよう確認指導している



子どもの安全

問 策定内容は確認しているか。誰がチェックしても安全確保できる仕組みを。

こども未来課長 来年度以降、確認していく。

問 学童保育への利用料補助を。

市長 現在は考えていない。

問 学童保育の補助的な位置づけとなるファミリーサポートの利用料とその補助は。

こども未来課長 1時間600円を予定。

市長 補助は利用状況を見て検討する。

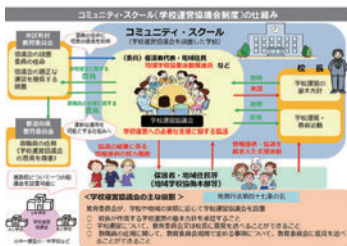
問 本市のコミュニティースクール（学校

外の意見を取り入れる）の取組は。

教育長 現在、7校が導入。来年度中には全ての学校で導入したい。

問 横浜市立東山田中学校では、コミュニティースクールとして学校設備による事故を予防する「かかりつけエンジニア」を樹木医のような専門家である技術士（国家資格）が担う取組を始めているが、

教育長 学校の先生は安全点検においては素人。専門家に診てもらえるといい。研究したい。



地域とともにある学校へ
（文部科学省ホームページより抜粋）

生物多様性に関する取組

問 本市の生物多様性地域戦略は。

市長 未策定である。

問 豊かな自然をうたう本市において優先すべきでは。

市長 今後、策定に向けて検討を進める。

市民環境課長 策定期間は未定だが、早い時期にできるよう努力する。



志布志市にある生物多様性センター

財部温泉健康センター

問 財政に余裕がない

なか、無償譲渡する理由は。地域の声は十分に聴いているのか。

市長 経営が厳しく、民間に施設整備や宿泊施設を建設してもらえば市の発展になると考えた。反対の声はない。

問 毎定例会ごとに行う会派の議会報告会や地域からは反対の声ばかり聴かれる。市長へ面と向かって異を唱えられないのでは。

市長 財部を中心として説明会を行う。

ちょっと
ひとりごと

市民の声は
なぜ届かない？
ニーズに合った
市政を求む



Question

旧久木原医院跡地は どうなる

Answer

市長／宮崎銀行が不落の場合、
もう一度提案したい

Link



一般質問の録画

旧久木原医院跡地の 取得計画の経緯

問 当初予算では、通常12月から1月に財政課長と副市長査定が行われるが本事業ではどのようなものだったのか。

市長 1月末の段階で1億円を予算要求し、査定対象にしていた。

問 1億円の予算を計上するにあたって、財政課長が査定を通した根拠は。

財政課長 一旦は予算要求を受けたが、最終的に市長の判断ということで取り下げに至った。

問 令和4年の議会の修正を合わせると提出の断念は二回目の事業であり、提案のプロセスに問題があるのではないか。

市長 子供たちのために良いと思って提案したが、最終的には私が納得できる形ではなかったため、予算計上は見送った。

令和6年度施政方針

問 コンパクトシティの推進で交流人口や地価で目標値を設定しないのか。

まちづくり推進課長 人口密度や歩行者量などを目標値の指数として活用できないか検討している。

問 コネクティッドカーの運用コストと費用対効果は。

企画政策課長 運用の費用は183万8千円で、費用削減効果としては機器更新費の400万円である。



1,150万円掛けて導入されたコネクティッドカー

本市の防災対策

問 能登半島地震で被害が大きくなった理由として、旧耐震の基準のものが多かったことがあるが本市の現状は。

市長 本市の目標値は、令和7年度までに住宅の耐震化を進め旧耐震の住宅を解消することだが、令和5年12月で70%になっている。



震災被害の例

ちょっと
ひとりごと

箱物を建設
する前に
ニーズ調査を
入念に！





Question

新しくなったカード型温泉保養券は従来通り利用できるか

Answer

市長／今まで市内外の33施設が利用できたが、10施設しか利用できなくなる



温泉保養券

問 受け入れる施設があれば、従来通り紙の保養券も利用できるように。

市長 カードに移行すること、利用できなくなることは、認識していなかった。引き続き利用できるように、保養券を認めてもいいと考える。

財部温泉健康センター

問 令和6年度施政方針には、重要な事業は、明確に示すべきであるが。

市長 示さなかったことには、反省している。

問 無償譲渡を申し出ている企業に、企業立地促進補助金等の補助金を出す考えはないか。

市長 現時点では考えていない。

問 市内の指定管理している施設、管理料が発生している施設のすべてを見直してから、各施設の将来像を提案すべきではないか。

市長 全体の見直しはしていくが、財部温泉については、無償譲渡で民間の力を発揮してもらいたいと考える。

問 無償譲渡にする為の審査会の予算が新規に出て、審査会の要綱が議会に示されていないが。

市長 当初予算の資料に提出されていないことについては、陳謝する。

問 温泉整備とホテルを建設するところがあるが、宿泊の需要がどれだけあるか数字で示せないか。

市長 具体的数字は示

す事はできないが、要望はある。

問 市民サービスとして、温泉に特化した施設と位置づけて運営すれば負担も減らせるのでは。宿泊は都城市内に任せたらどうか。

市長 ホテルを誘致したい。

子どもと大人の未来館(案)構想

問 久木原医院跡地を取得できれば作りたいて考えているのか。

市長 競売の結果次第では、検討したい。

問 外壁のタイルが市道に落下している。学校の近くで非常に危険である。管理している宮崎銀行に対策をするように要請したことがあるか。

市長 現状は把握しているが、土木課からは要請していない。

問 北別府学氏の遺品の展示は廃校になる高岡小学校に、昆虫の飼育観察は、自然豊かな花房峡や大川原狭を、子育て支援センターは、廃校の岩川小や大隅南小跡を活用し市内全体に設けた方がいいのでは。

市長 議員の考えとして受け止めたい。



旧久木原医院跡地の外壁タイル落下箇所

ちょっとひとりごと

ここが変
経費がかさむとして
温泉は無償譲渡で、
老朽化した病院は
購入希望？

両議会議員の役割と責務、議会の権限等についての研修を行い、議員活動及び議会活動の基本について学ぶことを目的に毎年実施しています。

曾於市議会・都城市議会議員合同研修会を実施



■令和6年1月18日(木)

■テーマ：「ハラスメント防止・

コンプライアンス研修」

■講師：人事院公務員研修所客員教授

たかしま なおひと

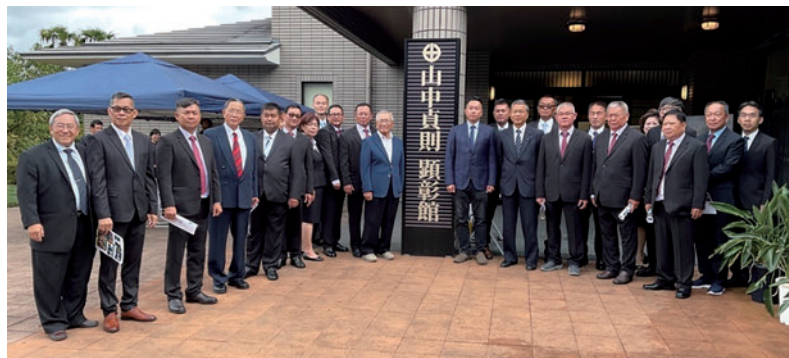
高嶋 直人氏

ハラスメント防止対策や議員に求められるコンプライアンスについて理解を深めました。

台湾屏東県里港郷と交流促進

曾於市が令和5年5月に国際交流促進覚書を締結した里港郷との交流を図るため、議会関係者同士での相互理解を深めるとともに、里港郷の社会・産業・教育・文化などの実情及び相互交流を発展させるため、施策を調査研究するための訪問調査が始まっています。

令和5年11月6日(月) 里港郷訪問団25名を歓迎



里港郷長、郷民代表会主席ほか関係者と交流を深めました。



歓迎レセプション

令和6年1月31日(水)～2月2日(金) 曾於市議会台湾里港郷親善訪問調査団9名が里港郷を訪問



も産業・教育・観光・文化を含めたあらゆる分野での交流を図っていききたいとの意向が示されました。

里港郷の議会に当たる郷民代表会を訪問いたしました。里港郷民代表会は11人で構成され、議長に当たる林綿顯主席から

里港国民小学校の視察で、山中貞則氏の戦前の功績や里港郷との国際交流の接点を確認しました。特に教育分野での交流を深め、曾於市の子供たちに国際的な知識と思考を体感させる必要性を感じました。



中国に輸出される、スッポンの卵の採取

里港郷の重要な養殖産物である淡水手長エビ及びスッポンの養殖業を視察し、特に手長エビは、台湾全体の約85%が里港郷で生産され全土に卸されているとの説明を受けました。これらの養殖業は、まちの至る所で確認することができ、里港郷の重要な産業として地域を支えています。また、暖かい気候を生かして栽培される果物も含めた農産物については、輸出入の面で一定の制限があることも考えられますが、様々な角度から物流の促進を発展させていく手法を模索していく必要があります。



投網で取った手長エビ



夢 チャレンジ



趣味は魚釣り
釣った魚は
ご近所へ

昨年、えがお四季介護タクシーを設立し、地域福祉の足となることを目指している「^{ながの ひでつぐ}長野豪貢」さんを紹介いたします。

地域の公共交通機関が少なくなり、介護の必要な方への交通手段の役に立ちたく事業を開始、曾於市の地域福祉に貢献したいとの思いがあるようです。

みんなが平等に生活できることに微力ながら貢献し、地域に寄り添い身近な存在でありたいと語る長野さん。

そんな長野さんは、お子さま4人と奥様の6人家族。日頃から子煩悩でユニークなトークを若いながら鹿児島弁で話すところに親近感がわきます。

(片田)

介護タクシーえがお四季 (通院・転院・退院・買い物・冠婚葬祭・遠方)
お問い合わせ ☎ 080-2553-5818 長野豪貢

表紙によせて



たからべ児童公園にも世代を超えて
多くの人が集った

財部町では、昨年10月から「行政と民間が連携してつくる財部の未来」を模索すべく、都城高専と一緒に「未来ビジョンワークショップinたからべ」に取り組んできました。まちづくりに関心がある人々が集まり、全4回のワークショップをとおして地域課題の共有や自分たちにできることを考えてきました。そこでの繋がりを生かして行われた「うまS.O.O!フェス2024」は、メイン会場のきらめきセンター駐車場はもちろん、中央公民館や児童公園付近の催しでも大賑わいを見せ、財部のまちづくりの無限の可能性を感じました。

(瀬戸口)

編集後記

令和6年第一回定例会が閉会し、269億円の一般会計予算が可決されました。毎年予算規模は拡大しており、審査する議員の役割もますます大きくなっている事を感じます。

予算の全てを議会だよりに掲載したい気持ちはありますが、紙面の都合もあるので269億円の使途の中から特に市民生活に影響の大きい部分に絞って掲載しています。分かりやすい議会だよりになっていれば幸いです。

今回は議会との意見交換会の募集もしています。農業・教育・福祉など曾於市の未来について市民の皆様と意見を交わす場所を作っていきたいので、お気軽にご応募ください。

(山中)

発行責任者
議長 迫 杉雄

左から出水委員・片田委員・瀬戸口副委員長・矢上委員長・鈴木委員・山中委員



私たちが作っています。
いろいろなご意見を
お聞かせください。

ぜひ傍聴にお越しください！

第2回 定例会予定

6月7日 開 会
6月10日・
14日・18日 一般質問
6月26日 閉 会